



the marionette troupe iss-hi-z-a  
糸あやつり人形  
一糸座

一糸座は九代目結城孫三郎の孫、三代目結城一糸(現・江戸伝内)によって旗揚げされ、祖父と父十代目孫三郎(故・結城雪齋)から江戸時代より続く糸あやつり人形の技術を正統に継承する座として、古典作品の上演及び新しい演出家・作家達との新作公演など、意欲的な芝居創りを展開している一座です。

人形遣い



俳優



日本神話と言えば  
古事記や日本書記ですよ。  
でも  
古事記や日本書記って  
学校の授業に  
チョロって出てくるだけの  
「日本の歴史書」  
ってくらいの認識ですよ。

アマテラスとか  
スサノオとか  
ヤマタノオロチとか  
聞いたことがある名前はあると思いますが  
古事記って聞くと途端に  
何となくお堅くてとっつきづらいイメージがあるのではないのでしょうか。

日本の歴史を作ってきた。  
日本人の精神を作ってきた。  
日本の国柄や  
日本人のアイデンティティの基礎が書かれているなどなど。

でも  
そんな古事記には実際何が書かれているかという  
恋愛→出産→別れ→闘い→また恋愛  
の繰り返しで  
嘘はつくわ  
怒って暴れるわ  
時には痴話喧嘩もするわで  
非常に人間味溢れる神様達の物語なんですよ。

あと  
今を生きる私たちの「当たり前」の成り立ちが書かれています。

例えば  
「どうして  
異性に声をかけるのは男性の方からなの？」

「どうして  
結婚して女性が男性の姓に変わるの？」

「どうして  
女性が身支度している時は急かさな方がいいのか？」

「どうして  
陽が昇ると鶏は鳴くのか？」

「どうして  
亡くなる命より、生まれる命が多いの？」

「どうして  
人間には寿命があるの？」

ね？  
面白そうでしょ？

日本神話は長年継承されているだけあって  
面白い話ばかりが詰まっています。

日本神話を  
知っておくと  
何気なく参拝している神社や  
景色やグルメ目的で行った日本の名所が  
何十倍も魅力的に見えるようになって  
日本の色々な場所に行ってみたくなくなるはず。

そして  
自分と神様  
つまり自然と  
繋がるってんだと  
不思議な感覚を得ることが出来るんです。

脚本・演出 菅野臣太郎



日程 チケット [全席自由] 会場

延岡公演			高千穂公演	
2025年2月 21日(金)~23日(日)			2025年2月 24日(月)(振替)	
延岡城・内藤記念博物館 和室棟			高千穂神社 神楽殿	
21日(金)	22日(土)	23日(日)	24日(月)	
-	10:30	10:30	-	
-	13:30	13:30	14:00	
17:30	16:30	16:30	-	

※受付開始は開演60分前、客席開場は開演30分前

チケット [全席自由]	
一般	4,000円
U-18 (高校生まで)	2,000円
※小学生までは保護者同伴、未就学児膝上無料	

チケット実券販売

延岡公演 | 野口遼記念館 事務室 (☎0982-31-3337)  
高千穂公演 | 高千穂神社 社務所 (☎0982-72-2413)

会場	
延岡公演	延岡城・内藤記念博物館 〒882-0811 宮崎県延岡市天神小路 255-2 ☎0982-21-7110
高千穂公演	高千穂神社 〒882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井 1037 ☎0982-72-2413

チケットWeb予約 TIGET  
https://tiget.net/users/1400623



ご予約・お問合せ 神々の里製作委員会  
☎090-6313-8562

神々の里製作委員会より 本作品は、日本の神話を伝える古事記を基にしており、本作品の一部に、ジェンダーの不平等や、障がいを持つことへの差別があるのではないかと感じられる方がおられるかもしれません。しかしながら、私共には、そのような意図は全くございません。むしろ、そのような不平等や差別に断固反対するものであります。本作品はあくまで、伝承の神話を忠実に再現し、私たちの国の始まりに想いを馳せようという趣旨のものです。ご理解いただけましたら幸いです。

脚本・演出: 菅野臣太郎 音楽: 大藤史 主題歌編曲: 松浦晃久 劇伴編曲: 岩田賢治 (株式会社グロリア) 舞台監督: 川崎耕平 演出助手: 菅野由佳子 音響: 千葉隆弘 (株式会社ワンツー)  
人形・衣装製作: 株式会社糸あやつり人形一糸座 美術製作: 株式会社糸あやつり人形一糸座、川崎耕平 衣装: 阿部美千代 (MIHYプロデュース) 宣伝美術: 宇佐見輝 (スタジオライブ)  
制作: 株式会社ワンツー 制作協力: 田中めぐみ (一糸座) 協力: 糸あやつり人形一糸座、株式会社 PlayJapan、虎彦株式会社、早勢康嗣 (ロクマルニ・デザインワークス)、田村ローサ京子 (ニューヨーク州弁護士)  
企画: 幸田和真 製作: 神々の里製作委員会